

しほ 詩穂ちゃんの心臓移植のための 募金にご協力をお願いします。

1日も早い渡米
が必要です！

内山詩穂ちゃんは、今年（2009年）の春から、鹿児島県の和泊町立大城小学校（沖永良部島）に通い始めた1年生の女の子です。2学期を前にした8月30日、受診した沖永良部徳洲会病院で心臓に異常が発見され、ヘリコプターで沖縄県立南部医療センター・こども医療センターに搬送。検査の結果「拡張型心筋症（心室の筋肉の収縮が極めて悪くなり、心臓が拡張してしまう難病）」と診断されました。その後1ヶ月以上かけて投薬による治療を試みましたが思わしい成果が得られず、徐々に心臓の力が低下。主治医から「この病気でここまで進行が早いのは異例。これ以上他の治療方法を試みる猶予はない。出来る限り早期に心臓移植が必要」と診断されました。

日本でも、今年7月に改正臓器移植法案が可決されましたが、15歳未満の子供が国内での臓器移植が可能になるのは2010年7月以降で、ドナーが早期に見つかる保障もありません。また、国際移植学会や世界保健機関（WHO）による渡航移植禁止（制限）への流れを受けて、これまで日本からの移植患者を多く受け入れていたアメリカでも海外からの移植患者の受け入れを制限する方向に向かっています。そんな中、幸い早期にアメリカの病院から受け入れの承諾が得られました。詩穂ちゃんの心臓の状況を考えても、また、世界的な制度改変の流れを見ても、彼女の命を救うには、今渡米するしかありません。

ただ、移植の為に治療費、特別な医療機器と専門の医師を伴う海外への渡航費用、現地での家族も含めた滞在費などで、約1億1千万円というとても身内・親族だけでは用意できない莫大な費用が必要です。

詩穂ちゃんに、もう一度沖永良部に帰ってきて欲しい。もう一度大城小学校に帰ってきて欲しいという思いから、私たちは「しほの生命(いのち)を守る会」を設立し、募金活動を開始しました。詩穂ちゃんの命を守る為には、皆様の善意に頼る以外にありません。

移植手術が成功し、詩穂ちゃんが元気に島に帰ってこられるよう、皆様の温かいご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

「しほの生命(いのち)を守る会」 代表 佐藤 洋子

募金目標金額 **1億1000万円**



内山 詩穂 ちゃん

〔募金はこちらの口座まで〕

ゆうちょ銀行 口座名義 シホノイノチヲマモルカイ
(ゆうちょ銀行から) 口座振替 記号 17930 番号 1629261
(郵便局以外の口座から) 七九八支店 (普通) 0162926

お問合せ「しほの生命(いのち)を守る会」事務局

〒891-9112 鹿児島県大島郡和泊町和泊507 TEL0997-92-1123 (10/26から)

ホームページアドレス <http://saveshiho.synapse-blog.jp/>

メールアドレス saveshiho@po4.synapse.ne.jp